

便器洗浄ユニット施工説明書

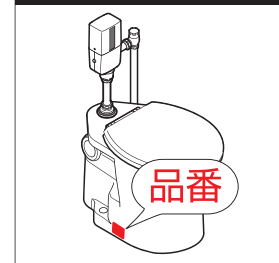
ウォシュレット専用（パブリックコンパクト便器・フラッシュバルブ式）

便器洗浄モードの設定を必ず行ってください。

● 出荷時の設定のままでは洗浄ができません。

自治体の規制に合わせた洗浄水量に変更することができます。
規制に合わせて設定を行ってください。

便器品番



施工可能な便器の品番を2ページの
「設定する前に確認する情報」
に記載しておりますので確認ください。

※記載されていない便器には取り付けできません。
※対応していない便器洗浄ユニットを取り付けると故障の原因となります。

**試運転と作動確認も
忘れないでね！**

リモコン操作で
水が流れない



水が止まらない



設定する前に確認する情報

自治体によって洗浄水量の規制がある場合

リモコンで下記洗浄水量に変更することができます。

規制に合わせて設定を行ってください。

便器品番	便器品番	種類	洗浄水量		便器洗浄モード 設定ページ
			大洗浄	小洗浄	
	CS494M系	標準	4.8L	3.6L	P.2、3
		自治体 対応	6L	5L	P.2、4
			8L	6L	P.2、5

使用 部品



1 ウォシュレットにプラグを接続する

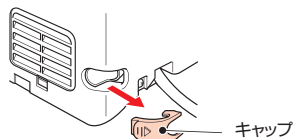
① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

注意 ウォシュレットを施工した後、プラグの取り付けと便器洗浄モードの設定が必要です。

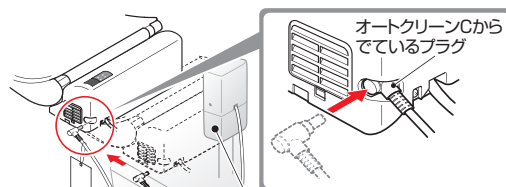
② ウォシュレットの電源プラグを抜く

③ オートクリーンCからでているプラグを取り付ける

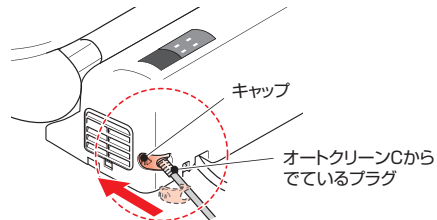
① キャップをはずす



② オートクリーンCからでているプラグを 横向きで根元まで確実に差し込む



③ キャップを取り付ける



コードの長さは、ウォシュレットの
着脱ができる余裕を設けてください。

④ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

次ページの②便器洗浄モードの設定へ

2 洗浄水量4.8Lの便器洗浄モードの設定

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

※リモコン送信部を
ウォシュレット受信部
に向けて設定する。



① 止 + 水勢- :10秒以上押す



※機種によっては、ボタンのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。



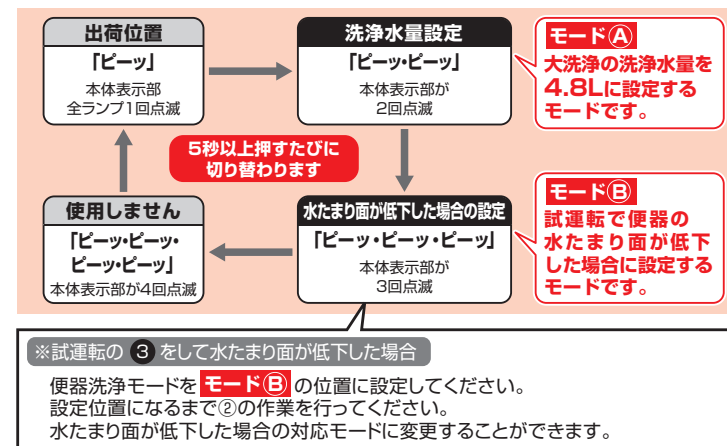
▶ リモコンのランプが全点滅します。

※ノズルそうじ入/切ボタンを5秒以上押すと、電子音とランプ点滅の回数で、現在の設定位置を確認できます。

② おしり :5秒以上押す



▶ 便器洗浄モードを **モードA** の位置に設定してください。
設定位置になるまで②の作業を行ってください。



③ ノズルそうじ:5秒以上押す

▶ 正しい設定位置に設定されているかを確認する
ウォシュレットから電子音が「ピーツ・ピーツ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示
部の **運転ランプ** が2回点滅するかを確認する
設定位置になるまで②の作業を行ってください。

④ 止:押す



▶ 設定完了

3 必ず6ページの「試運転と作動確認」を行うこと

2 洗浄水量6Lの便器洗浄モードの設定



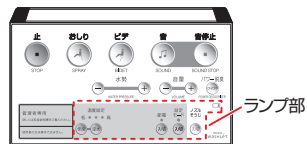
リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

※リモコン送信部を
ウォシュレット受信部に
向けて設定する

① 止 + 水勢- :10秒以上押す

※機種によっては、ボタンのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。



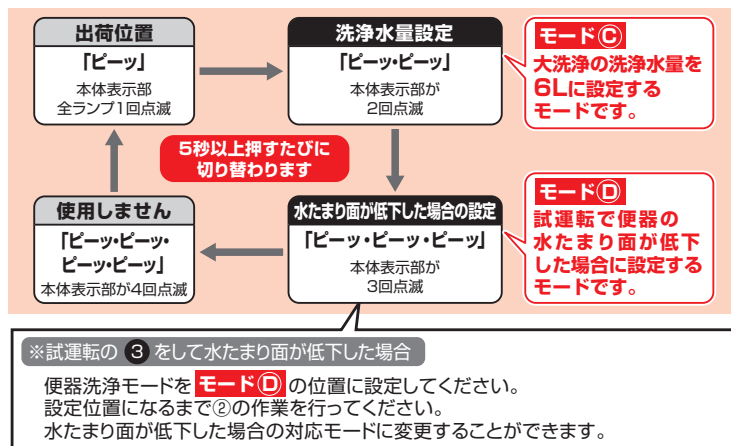
▶ リモコンのランプが全点滅します。

※ノズルそうじ入/切ボタンを5秒以上押すと、電子音とランプ点滅の回数で、現在の設定位置を確認できます。

② ビデ :5秒以上押す



▶ 便器洗浄モードを **モードC** の位置に設定してください。
設定位置になるまで②の作業を行ってください。



③ ノズルそうじ:5秒以上押す

▶ 正しい設定位置に設定されているかを確認する
ウォシュレットから電子音が「ビーツ・ビーツ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示
部の節電ランプが2回点滅するかを確認する
設定位置になるまで②の作業を行ってください。

④ 止:押す



▶ 設定完了

2 洗浄水量8Lの便器洗浄モードの設定



リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

※リモコン送信部を
ウォシュレット受信部に
向けて設定する

① 止 + 水勢- :10秒以上押す

※機種によっては、ボタンのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。



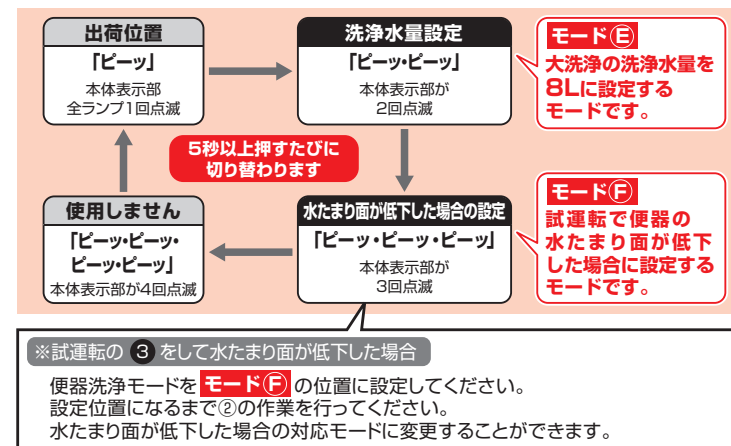
▶ リモコンのランプが全点滅します。

※ノズルそうじ入/切ボタンを5秒以上押すと、電子音とランプ点滅の回数で、現在の設定位置を確認できます。

② 音 :5秒以上押す



▶ 便器洗浄モードを **モードE** の位置に設定してください。
設定位置になるまで②の作業を行ってください。



③ ノズルそうじ:5秒以上押す

▶ 正しい設定位置に設定されているかを確認する
ウォシュレットから電子音が「ビーツ・ビーツ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示
部の便座ランプが2回点滅するかを確認する
設定位置になるまで②の作業を行ってください。

④ 止:押す



▶ 設定完了

3 必ず6ページの「試運転と作動確認」を行うこと

3 必ず6ページの「試運転と作動確認」を行うこと

試運転と作動確認

うまく動かない場合は「不具合がおこったときのアドバイス」をご覧ください。

1 フラッシュバルブの止水栓を開ける

2 リモコンで便器洗浄を確認する



「大」「小」ボタンを押して便器洗浄を行うことを確認する
 ※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度ボタンを押してください。
 機種によっては、ボタンのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。

3 大洗浄をしたあと、水たまり面の状態を確認する

正常な状態
 設定変更は不要です。
 (設定を行うと、洗浄不良になる場合があります。)

正常な水たまり面
この面まで水がたまっている

水たまり面が低い状態 設定変更

設定変更を行ってください。
 (洗浄水量を変えずに水たまり面を正常な状態にすることができます。)

水たまり面が低い
この面(斜線部分)まで水がたまっていない

〈水たまり面の判断に迷ったときは…〉
 ペットボトルやバケツなどで徐々に水をたし、水たまり面が上昇しない場合は正常です。
 ※水たまり面が低いと汚物付着の原因になります。
 排水管に曲がりが多かったり、通気が不十分だったりすると、水たまり面が低下する場合があります。

試運転の結果に応じて、右記表を確認し適切なモードに設定してください。

洗浄水量	便器洗浄モード	参照ページ
大洗浄4.8Lの場合	モード(B)	3
大洗浄6Lの場合	モード(D)	4
大洗浄8Lの場合	モード(F)	5

正常に作動しない場合

- リモコンでモード設定しましたか？
- ウォシュレットの電源プラグは差し込んでいますか？
- リモコンの電池は入っていますか？
- フラッシュバルブとウォシュレットの接続は確実にされていますか？

試運転が終わりましたら、オートクリーンCの施工説明書に従って施工を行ってください。

不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧くださいになり、処置方法をためしてみてください。

それでも直らないときは、もう一度、2ページで該当の便器を確認して施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない	オートクリーンCからでているプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか？	オートクリーンCからでているプラグを根元まで確実に押し込み、キャップを取り付ける
全く流れない(音はするが)	リモコンの設定が間違っていますか？	リモコンで正しく設定しなおす 施工説明書の該当ページ参照
大洗浄しきしない	リモコンの設定が間違っていますか？	リモコンで正しく設定しなおす 施工説明書の該当ページ参照
小洗浄しきしない	リモコンの設定が間違っていますか？	リモコンで正しく設定しなおす 施工説明書の該当ページ参照
水たまり面が低い	水たまり面が低下した場合の設定をしていますか？	リモコンで正しく設定しなおす 施工説明書の該当ページ参照